

Comprehensive Assessment System for Building Environmental Efficiency

# CASBEE札幌



## 重点項目 評価結果

■使用評価マニュアル: CASBEE\_Sapporo2014v1.2

■使用評価ソフト: CASBEE札幌2014(ver.1.3)

1 建物概要		BEE	1.3	BEEランク	B <sup>+</sup>
建物名称	(仮称)クルーザーバレー白石南	総合評価	★★★★★	★★★★★	
建物用途	集合住宅				
延床面積	3,623.74 m <sup>2</sup>				

### 2 重点項目への取り組み

**地球温暖化対策**

**最重点項目**

**省エネルギー** ★★★★★

**省資源等** ★★★☆☆

**緑化** ★★★☆☆

**雪処理** ★★★☆☆

**レーダーチャート**

この建物は特に  
**省エネルギー性能**  
が優れています

### 3. 設計上の配慮事項とCASBEEスコア

A 省エネルギー		合計 23点 / 24点	
Q1 温熱環境	スコア 0.0	LR1 建物外皮の熱負荷抑制	スコア 4.0
Q1 光・視環境	スコア 6.0	LR1 自然エネルギー利用	スコア 1.0
		LR1 設備システムの高効率化	スコア 10.0
		LR1 効率的運用	スコア 2.0
B 省資源等		合計 13点 / 23点	
Q2 耐用性・信頼性	スコア 1.0	LR2 非再生性資源の使用量削減	スコア 5.0
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0	LR2 汚染物質含有材料の使用回避	スコア 1.0
		LR3 地球温暖化への配慮	スコア 4.0
		LR3 地域環境への配慮	スコア 2.0
C 緑化		合計 6点 / 16点	
Q3 生物環境の保全と創出	スコア 1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 1.0
Q3 まちなみ・景観への配慮	スコア 4.0		
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 0.0		
D 雪処理		合計 2点 / 3点	
Q3 地域性・アメニティへの配慮	スコア 1.0	LR3 地域環境への配慮	スコア 1.0

### 4 設計上の配慮事項

A 省エネルギー		
性能評価4等級を確保し省エネルギーに配慮し、給水器具は節水可能な機器を選定した。		
B 省資源等	C 緑化	D 雪処理
できる限りの再生可能な建材を選定した。	現状変更行為(緑化申請)の緑化率を満足するとともに、角地部分に高木を設け街並みに配慮した。	敷地内の駐車場や歩行範囲のロードヒーティングを完備し、敷地外への雪害の対策をとった。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される